

新型コロナウイルス感染症に対する取組み

新型コロナウイルス感染症により農林水産物の需要が急激に後退し、農林水産業の経営基盤に対して甚大な影響を与えています。

当金庫では、JAバンク・JFマリンバンクの一員として、各種支援メニューを通じて、農林水産業の持続可能性の確保、安定した経営基盤の確立に向け、円滑な金融の供給等に取り組んでいます。

金融支援

当金庫では、新型コロナウイルス感染症の発生により影響を受けているお客さまに対し、「新型コロナウイルス感染症対策緊急資金」により支援を行っています。

資金名	新型コロナウイルス感染症対策緊急資金
対象先	新型コロナウイルス感染拡大によって直接的もしくは間接的な被害を受けた農林水産業を営む法人
資金使途	運転資金、つなぎ資金 等
融資金額	50 百万円以内
融資期間	1 年以内
融資利率	所定金利

※ 別途資料にて被害状況等を確認させていただく場合がございます。また、ご融資には所定の審査があり、審査の結果、お客さまのご希望に添えない場合がございます。詳細はお近くの当金庫支店にお問い合わせください。

また、農業法人等については、財務安定化に向けた出資による支援を行っています。

対象先	新型コロナウイルス感染拡大によって直接的もしくは間接的な被害を受けた農林水産業を営む法人
出資金額の上限(目安)	30 百万円（条件を満たせば 1 億円）
出資期間	最長 15 年
新規出資期限	2023 年 1 月
相談窓口	JA・信農連・当金庫

※ 本スキームは、日本政策金融公庫と JA グループの共同出資により設立した「アグリビジネス投資育成株式会社」が、一定の条件を満たした農業法人等に投資するものです。

※ 別途資料にて被害状況等を確認させていただく場合がございます。また、出資にはアグリビジネス投資育成株式会社の所定の審査があり、審査の結果、お客さまのご希望に添えない場合がございます。詳細はお近くの JA バンクにお問い合わせください。

金融以外の支援

地域の農林水産業基盤を維持するため、JA(農協)、JF(漁協)、JForest(森林組合)など会員のみならずと連携し、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける農林水産業生産者、組合員・利用者の支援を行っています。

森林・林業応援企画 - 森とくらしをつなぐプロダクト

新型コロナウイルス感染症の影響により住宅着工件数が減少する等、木材需要が落ち込んでいます。森林・林業に対する消費者の理解促進および木材需要を促すため、全国森林組合連合会と連携し、木製スマートフォンスタンドを製作しました。スマートフォンスタンドは、「令和 2 年 7 月豪雨」で被害を受けた熊本県小国町産の木材を使用し、熊本県森林組合連合会と小国町森林組合が共同して製造。林業への理解促進を目的に、安全服を着用しチェーンソーを手にしたくまモンの絵をプリントしました。

東京都のららぽーと豊洲およびコレド日本橋で、スマートフォンスタンドの配布イベントを開催。住宅購入を検討するファミリー層や都市部で働くオフィスワーカーが訪れました。



漁業応援企画 - 漁師さん応援プロジェクト

飲食店やホテルが休業や時短営業を余儀なくされ、国内水産物需要低下が深刻化しています。消費者に水産物の魅力を伝えて需要を喚起するため、全国漁業協同組合連合会と連携し、東京および大阪で「漁師さん応援プロジェクト」を立ち上げました。大阪では、オフィス街の飲食店と旬の水産食材を使ったコラボレーションメニューを開発し期間限定で発売したほか、FM 大阪の番組とタイアップし、全国漁業協同組合連合会が運営する EC サイト「ギョギョいち」や、家庭で水産物を楽しむ方法を紹介しました。



JA バンク・JF マリンバンクでの対応

JAバンク(JA・信農連・当金庫)、JFマリンバンク(JF・信漁連・当金庫)では、新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けているお客さまに対する、融資等に関するご相談をご利用の店舗で受け付けています。ご利用の店舗での対応が困難な場合には、下記の連絡先窓口をご利用いただきますようお願いいたします。

JA バンク災害等相談窓口

<https://www.nochubank.or.jp/consult/urgency/jabank.html>

JF マリンバンク災害等相談窓口

<https://www.nochubank.or.jp/consult/urgency/jfmarinebank.html>